

平成19年度 川崎市かじがや障害者デイ・サービスセンターの管理運営に対する評価について

1 指定管理者

(1) 指定管理者	社会福祉法人 川崎市社会福祉事業団（川崎市川崎区砂子1-10-2）
(2) 指定期間	平成18年4月1日～平成23年3月31日
(3) 業務の範囲	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者デイサービスに関する業務</li> <li>・生活介護事業(施設型)</li> <li>・施設の利用契約に関する業務</li> <li>・管理施設の維持管理に関する業務</li> <li>・利用者意見の把握及び事業への反映に関すること。</li> </ul>

2 管理運営(事業執行)に対する評価

評価項目	平成19年度管理運営の状況	評価及び指導
(1) 管理業務の実施状況		
① 施設・設備の維持、管理に関する業務	設備の管理・維持については総合管理委託の導入により経費の削減を図り、利用者が安全かつ快適に施設を利用できるよう努めた。	専門業者に外部委託することにより、効率的かつ適切に維持管理されている。19年度は総合管理委託の導入により経費縮減が図られことは評価できる。
② 職員配置及び研修の状況	<p>【職員配置】 管理者1、指導員10、事務職員1、看護師2、栄養士1(非常勤)</p> <p>【内部研修】9回 口腔ケア リスクマネジメント 個別支援計画、等</p> <p>【外部研修】12回 新任身体障害者支援担当者研修会 視覚障害者訓練事業報告会・研修会 サービス管理者研修、等</p>	内部研修の開催や外部研修への積極的な参加により、職員の資質向上に取り組んでいることは、評価できる。
③ 関係機関との連携や地域とのつながり	地域に開かれた施設として春コンサート、市民の体験学習などの行事や、機関紙の発行などをとおして地域住民との交流を図り、関係機関とのネットワーク作りや連携強化に努めた。また、ボランティアの受入れや育成なども積極的に行った。	地域住民との交流推進や関係機関との連携を図り、ボランティアの受入れや育成についても積極的に取り組んでいることは、評価できる。
④ 利用者の健康管理	看護師を2名配置し、必要な医療ケアや健康状態の把握を行った。また、家族や主治医と連携を図り、疾病の予防、健康の維持・増進に努めた。	医療的ケアが必要な利用者に対応するため、看護師2名を配置し、適切に健康管理が行われていることは、評価できる。
⑤ 安全管理への取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災設備の点検と避難経路の確保を行い、避難用品と非常食を備蓄した。年5回避難訓練、年1回家族の緊急連絡網による伝達訓練を実施した。</li> <li>・事故13件発生、うち受診1回。再発防止策を徹底した。</li> </ul>	<p>日頃から危機管理と防災に対する意識を高め、安全管理の徹底に取り組んでいることは、評価できる。</p> <p>送迎時や入浴時の事故が多く見られるので、業務を再点検し、未然防止に努めること。</p>

(2) 利用状況		
① 利用状況について	契約者数24人(男性13人、女性11人) 入所1人、退所2人 19年度の一日あたりの利用率は約83%	重度障害者の利用が多い中で高い利用率で推移していることは、評価できる。
② 日中活動について	利用者の個別ニーズに対応するため個別プログラムに基づく各種活動と、全員参加プログラムを合わせて実施している。	個々の利用者の障害特性に応じたプログラムが提供されている。今後もプログラムの更なる充実を図ること。
③ 給食の提供	食事提供件数 延べ4,733件。献立は施設栄養士が立案し、調理は外部委託。利用者の嚥下や咀嚼機能を勘案した調理方法とし、献立には嗜好や季節感を取り入れた。	献立や調理方法に利用者の状況や嗜好等が配慮されており、評価できる。
④ 入浴サービス	入浴介助件数 延べ1,349件。週5日、1日あたり8名の入浴サービスを提供した。9月に機械浴槽が故障し、交換まで5か月かかったため入浴希望すべてに対応できなかった。	設備の故障等に際しては、迅速に対処すること。
⑤ 送迎サービス	送迎回数 延べ 10,522回、車4台で2往復実施。送迎エリアは高津区と宮前区中原区の一部。運転はシルバー人材センターに委託し、添乗者を1名ずつ配置した。	送迎サービスは利用者の通所に不可欠であるので、今後も継続するとともに、安全には万全を期すこと。

(3) 収支状況																								
① 収支状況	<p>生活介護事業</p> <table border="1"> <tr> <td>収入</td> <td>129,397,854円</td> </tr> <tr> <td>給付費</td> <td>75,503,693円</td> </tr> <tr> <td>利用料</td> <td>3,063,534円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>48,147,000円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>2,683,627円</td> </tr> <tr> <td>支出</td> <td>97,070,210円</td> </tr> <tr> <td>人件費</td> <td>69,063,510円</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>6,739,157円</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>19,400,029円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1,867,514円</td> </tr> <tr> <td>差額</td> <td>32,327,644円</td> </tr> </table> <p>収入のうち61%が自立支援給付費等、37%が市からの委託料である。支出は71%が人件費となっている。</p>	収入	129,397,854円	給付費	75,503,693円	利用料	3,063,534円	委託料	48,147,000円	その他	2,683,627円	支出	97,070,210円	人件費	69,063,510円	事業費	6,739,157円	事務費	19,400,029円	その他	1,867,514円	差額	32,327,644円	収支は良好で経営状態は安定している。今後もサービス水準の維持・向上を図り、適切な執行に努めること。
収入	129,397,854円																							
給付費	75,503,693円																							
利用料	3,063,534円																							
委託料	48,147,000円																							
その他	2,683,627円																							
支出	97,070,210円																							
人件費	69,063,510円																							
事業費	6,739,157円																							
事務費	19,400,029円																							
その他	1,867,514円																							
差額	32,327,644円																							
(4) その他																								
① 利用者からの意見・要望等への対応	利用者の意見は日常的に担当者が直接受け、家族とは連絡帳や電話で受けている。年1回、個別面談を実施。毎月、利用者の会でも意見や希望を聞いているほか、相談・苦情受付ボックスも設置している。19年度は苦情1件あり、解決済み。	利用者からの意見や苦情に対して、直接的・間接的な受付体制が整えられている。今後も適切な対応や解決を図ること。																						
② 個人情報の保護	個人情報保護に関する法律及び川崎市の基準に基づいて法人が策定した綱領にしたがって、利用者等の不利益が生じないように対応した。内部研修も実施。	法令等の順守及び内部研修の実施により、適正な取り扱いに努めている。今後においても、個人情報の保護徹底を図ること。																						

### 3 管理運営(事業執行)に対する全体的な評価

重度身体障害者の通所施設として概ね適切に事業運営や施設管理にあたっている。設備等の老朽化が進行している中で、19年度は機械浴槽の故障によりサービスの提供に影響が生じていることから、故障等に対してはサービス低下を招かないよう迅速に対応すること。地域との交流やボランティアの育成については積極的な取り組みが見られ、経費の削減についても委託の見直しにより実績を上げており、評価できる。

### 4 平成20年度の管理運営(事業執行)に対する指導事項等

利用者満足度の把握や第三者評価の導入などにより、利用者主体のより良質なサービス提供に努め、事業を推進するよう、努めること。